

総務産業建設常任委員会 会議録（要旨）

開催日時 令和7年8月20日（水） 9時57分～10時57分
 開催場所 全員協議会室
 出席委員 恩道正博 委員長、川口正己 副委員長
 福島誠一、土屋克之、北川悦子、中川 達
 欠席委員 (なし)
 オブザーバー 七田満男 議長
 傍聴者 (なし)
 説明員 山崎副町長、松井 総務部長、北野 総務部担当部長、宮本 都市整備部長、上
 前 復旧復興推進部長、重島 消防長、渡辺 総務課長、安下 総務課担当課長、
 吉田 税務課長、北 財政課長、奥田 企画振興課長、宮崎 都市建設課長、法利
 復興まちづくり推進課長、石垣 復興まちづくり推進課担当課長、宮井 課參
 事、四月朔日 地域再建整備課長、中本 消防署長、平松 消防課長、長谷川 会
 計課長
 事務局・書記 堀川 議会事務局長、川端 事務局次長兼参事

議 件

（1）執行部からの報告事項

・令和7年8月6日から7日にかけた大雨について

被害状況については、住家の床下浸水が1件、事務所や工場などの非住
 家の浸水被害が5件あり、被災証明書の交付申請が2件となった。道路に
 ついては、県道・町道の計3か所で道路冠水のため通行止めとした。町
 の災害対策本部の設置及び自主避難所の開設状況は資料に記載のとお
 り。

【委員】

近年の大雨に対応できる長期的な都市基盤の整備が必要ではないか。

【説明員】

今後もあらゆる面において、防災・減災につながる事業を検討していく
 たい。

・令和7年度 内灘町総合防災訓練について

今年は、9月28日(日)午前8時より、大根布小学校を主会場として実
 施する。主な訓練項目は資料に記載のとおり。

・内灘海岸・放水路回遊空間整備構想について

構想の素案について、若い世代や団体等から意見徴収し、パブリックコ
 メントを実施した後、8月8日に第3回検討委員会を開催し、構想案と
 してまとめた。

- ・コミュニティバス「満70歳以上無料パスポート」の交付について
満70歳以上の町民の方を対象に、コミュニティバスの全ルートを無料で利用できるパスポートを交付する。交付申請は、企画振興課で受け付ける。

【委員】

高齢者が役場まで申請に行くのは大変。地区公民館等での申請受付は出来ないか。

【説明員】

事業開始時は役場でのみ行うこととし、その後、状況を見ながら検討したい。

- ・コミュニティバス「室折り返し所」バス停の移設および北部ルート・室ルートの経路変更について
10月1日から、「室折り返し所」バス停については、県道沿いの場所から建設型応急住宅の室団地前へ移設し、運行経路を一部変更する。

- ・令和7年 国勢調査について

本年10月1日を調査期日として、9月20日以降、調査員が全世帯を訪問し、調査票等を配布する。回答方法は、インターネット回答、郵送回答、直接回答の3通りを用意しており、最終の回答期限は10月27日。

- ・令和7年度 内灘町営海水浴場について

7月19日（土）から8月17日（日）までの30日間の開設期間のうち、遊泳可能日は24日間、入場客数は1,784人、うち外国人は617人であった。

【委員】

来年度も海水浴場を開設するのであれば、その際に、海岸を訪れる外国人観光客に国籍等を尋ねるアンケートを実施してはどうか、町の観光戦略の強化を図るうえでの貴重なデータとして必要ではないか。

【説明員】

実施について検討したい。

・復旧復興にかかる各種支援事業等の拡充について

- ①被災宅地復旧支援事業…支援の対象を、『発災時に居住していた宅地で住まいを再建する場合』に限っていたものを、『全壊または半壊で解体した世帯が町内において新たに被災した宅地を購入し、住まいを再建する場合』も新たに対象に加える。改正時期は9月1日で、令和6年1月1日まで遡及して対応する。
- ②住宅の応急修理制度…申請期限を令和8年9月30日に延長し、修理の完了期限については、当面設定しない。
- ③応急仮設住宅入居者に対する生活家電の購入支援制度…申請期限を令和8年3月31日に延長する。

・被災者復旧支援 総合窓口の休日開設について

平日に来庁できない被災者のために、来月9月より、毎月、第1・第3日曜日に、役場1階の被災者復旧支援 総合窓口を開設し、予約があった日のみ各種支援の申請や相談を受け付ける。

また、被災者支援や復興に関する情報を提供する「うちなだ復興だより」を、9月より町広報と合わせて発行する。

・復興公営住宅の予定地（案）について

南部地区は鶴ヶ丘5丁目の旧警察官舎付近、北部の宮坂地区は宮坂公民館付近と旧JA石川かほく付近、西荒屋地区は西荒屋小学校と西荒屋公民館付近、室地区は室ほ場整備内 仮設住宅付近を検討している。計画戸数は、アンケート結果に基づき、南部で60戸、北部で80戸、合計140戸を予定している。

【委員】

鶴ヶ丘で計画している集合住宅は何階建てか。

【説明員】

3階建てで、エレベーターの設置を予定している。

(2) その他

・旧コンフォモールCゾーンの一部における、物流施設新築工事について

予定期工は、本年10月3日から翌年の8月31日まで。地元の千鳥台地区へは、近日中にチラシ等の回覧で周知を行う。

(以上)